

(給付型奨学金)

公益財団法人 キーエンス財団

2025年度大学入学予定者対象 奨学生募集案内

1. 奨学金の概要

給付金額	<u>月額10万円 (年額120万円 4年間の総給付額は480万円)</u>	*返済の必要はありません
給付期間	2025年4月～2029年3月(最短修業年限)	
給付方法	毎月25日までに、当月分を本人名義の金融機関口座へ振込にて給付	
募集人数	<u>600名程度 (2025年4月入学者)</u>	

2. 応募資格

以下のいずれの各項にも該当する者

- 2025年4月に日本の大学に入学する者
(4年生の学部・学科生に限る。ただし通信教育課程及び夜間学部生、並びに留学生を除く)
- 経済的な支援を必要とする者
※世帯の所得金額は選考基準の一つではありますが、応募にあたっては所得の制限はありません。

【他の奨学金との併用】

(併用とは、当財団の奨学金に加え、期間を一部でも重複して他の奨学金を受給すること)

- ・貸与型奨学金 : 併用可
- ・返済不要の給付型奨学金 : 併用不可(ただし海外留学支援の奨学金は併用可)
- ・国の修学支援制度による授業料等減免 : 併用可
- ・大学独自の制度のうち現金が給付されるのではなく、大学に納付する授業料が実際に減額または免除される制度 : 併用可

3. 募集期間(予定)

一次選考 Web 登録 : 2025年2月3日(月)～4月4日(金) 午前10時
◆財団ホームページ上に必要事項及び小論文を登録(入力)

二次選考 (一次選考に通過した方のみ)

書 類 : 2025年4月10日(木)～4月23日(水) 締切当日消印有効
Web 登録 : 2025年4月10日(木)～4月23日(水) 午前10時
◆財団ホームページ上に必要事項及び小論文を登録(入力)

4. 選考方法

学業成績、経済的な状況、小論文等を基に総合的に選考を行います。

5. 募集の方法

★高校を通じての推薦応募ではなく、学生自身からの応募となります。

キーエンス財団 HP からの直接応募です。 www.keyence-foundation.or.jp
財団 HP からログインし、必要事項を入力してください。
募集開始(2025年2月3日)までの期間は『お知らせメールの登録』が可能です。
ご希望の方は『お知らせメールの登録』からメールアドレスを登録してください。
募集期間になりましたらお知らせメールが送られてきます。

キーエンス財団は、2018年6月に
株式会社キーエンスによって設立されました。

株式会社キーエンスとは

センサをはじめとするファクトリー・オートメーションの総合メーカー。
現在、世界46カ国250拠点で事業を展開し、付加価値の高い製品で、
自動車、半導体、電子・電気機器、通信、機械、化学、薬品、食品など、
製造業のあらゆる分野において35万社以上の“ものづくり”を
サポートしている。

設立 1974年5月27日

資本金 306億3,754万円

株式上場 東京証券取引所プライム市場上場

所在地 本社・研究所
〒533-8555 大阪市東淀川区東中島1-3-14

連結売上高 9,673億円(2024年3月期)

連結従業員数 12,286名(2024年3月現在)

事業内容 センサ、測定器、画像処理機器、制御・計測機器、
研究・開発用解析機器、ビジネス情報機器

キーエンス財団

KEYENCE FOUNDATION

キーエンス財団

KEYENCE FOUNDATION

あなたの、
これからの4年間を支えます

2025年度 大学新1年生対象 奨学生募集

給付額

月額10万円

給付期間

4年間

新1年生対象

600名募集

給付型奨学金

返済不要

4年制大学

全学部対象

応募期間

2025年2月3日～
4月4日

ご応募やお問合せは、ホームページから
www.keyence-foundation.or.jp

キーエンス財団

検索



公益財団法人 キーエンス財団

〒533-8555 大阪市東淀川区東中島1-3-14 株式会社キーエンス内

2054-1 202560

ご挨拶

これからの世の中は目まぐるしく変化するものと思われます。技術革新や急速なグローバル化の中で、日本の将来をしっかり見据えて牽引してくれるのは、未来を担う若者です。現在、多くの方が経済的理由により奨学金を利用されておられますが、従来の奨学金は、その大半が貸与型であることから、卒業後の返済の厳しさが社会問題として取り上げられてきております。そうした中、国による給付型奨学金の拡充が図られるなどの変化もみられますが、大学進学を志す若者を支援する環境はまだ不十分と言わざるを得ません。このことから、安心して学業に専念できる環境作りに少しでもお役にたつことが出来ればと思い、将来のある有能な学生の皆さんに対して、返済の必要のない奨学金による経済的支援を行うという考えに至りました。

キーエンス財団は、夢と希望を持った若い世代の大きな支えとなれるように、取り組んでまいります。

代表理事 滝崎 武光

募集要項

奨学金の概要

奨学金の種類	給付型奨学金（返済の必要はありません）
募集の方法	財団ホームページからの直接応募 （高校や大学を通じての推薦応募ではなく、 学生ご自身からの応募となります）
給付期間	大学1年生からの4年間
給付金額	月額10万円（4年間の総給付額は480万円）
募集人数	600名程度（2025年4月 大学入学予定者）
他の奨学金との併用	・貸与型奨学金：併用可 ・返済不要の給付型奨学金：併用不可 （ただし、海外留学支援の奨学金は併用可） ・授業料等減免制度：併用可

応募資格

募集対象者	2025年4月に入学する大学新1年生
対象大学	日本国内の4年制大学 ※学部は文系・理系を問いません。 ※世帯の所得金額は選考基準の一つではありますが、 応募に当たっては所得による制限はありません。

選考方法

当財団の選考委員会で、学業成績、経済的な状況、小論文等を基に総合的に選考を行います。

※詳しい条件等は当財団HPの募集要項をご確認ください。

給付までの流れ

募集受付

2025年2月3日～4月4日（予定）

当財団 HP からの受付となります。
当財団 HP からログインし、必要事項を入力してください。

なお、募集開始までの期間は「お知らせメールの登録」が可能です。
ご希望の方は「お知らせメールの登録」からメールアドレスを登録してください。募集開始時期になりましたらお知らせメールをお送りします。

一次選考

～2025年4月10日（予定）

一次選考の結果（可否）をメールでお知らせします。

二次選考の受付および書類提出

2025年4月10日～4月23日（予定）

一次選考の合格者は、
① 当財団 HP からログインし、必要事項を入力してください。
② 各種証明書類などを、当財団宛てに郵送してください。

二次選考

～2025年6月中旬（予定）

二次選考の結果（可否）をメールでお知らせします。

採用者の手続き

2025年6月中旬～6月下旬（予定）

二次選考の合格者は、
① 当財団 HP からログインし、奨学金の振込口座（本人名義に限る）を登録してください。
② 当財団から確認書を郵送しますので、本人と保護者等が署名した上で当財団宛てに返送してください。

奨学金の給付

2025年7月25日（予定）

7月25日に、4～7月までの4ヶ月分の奨学金を給付します。
それ以降は、毎月25日までに当月分の奨学金を給付します。

毎年度の提出

毎年4月、10月（予定）

① 毎年10月に当財団 HP からログインし、「所定のレポート」などを提出してください。
② 1年生の10月から毎年4月、10月に成績証明書、在学証明書を当財団宛てに提出してください。



奨学金ご担当教諭 様
奨学金をご検討されている保護者 様

2024 年 6 月 10 日
公益財団法人 キーエンス財団

奨学金の有効な利用方法について

国（日本学生支援機構）の支援

国の高等教育の修学支援制度は、「①日本学生支援機構（JASSO）の給付型奨学金」と「②国の授業料等減免」の2本立てとなっています。

キーエンス財団の支援

大学新1年生を対象とした返済を必要としない奨学金で、卒業までの4年間経済的な支援を行っています。

③キーエンス財団の給付型奨学金

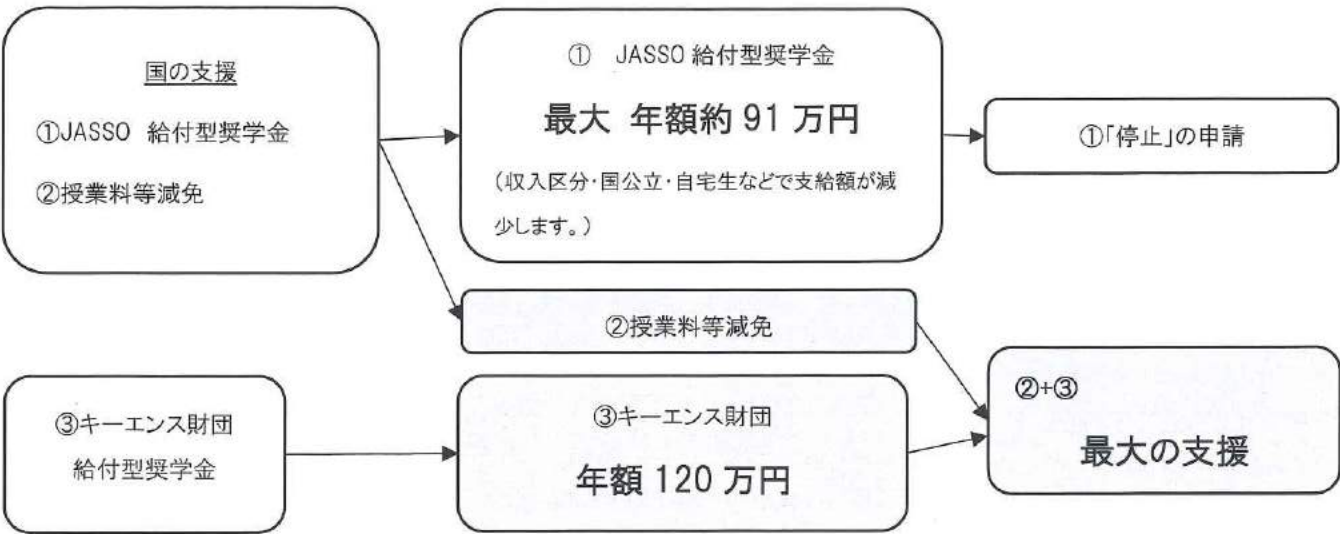
給付額 = 月額10万円（年額120万円で4年総額480万円）
募集人数 = 600名程度

最も大きな支援を得る方法

②「国の授業料等減免」＋ ③「キーエンス財団の給付型奨学金」の支援を受ける

キーエンス財団では、多くの学生に経済的な支援を受ける機会を提供したいとの思いから、他の給付型奨学金（JASSOを含む）との併用を認めておりません。しかしながら、「国の授業料等減免」との併用は可能です。そのため、キーエンス財団とJASSOの給付型奨学金の両方に採用された場合は、どちらか一方を選んでいただくこととなります。

国の高等教育の修学支援制度は「JASSOの給付型奨学金」と「国の授業料等減免」の両方をセットで申込むルールですが、両方の支援に採用された方がキーエンス財団の奨学金にも採用された場合は、JASSOの給付型奨学金のみ「停止」の申請を行うことで、「国の授業料等減免」＋「キーエンス財団の給付型奨学金」を受けることができます。



なお、JASSOを含む他の給付型奨学金に応募している（または既に採用されている）場合でも、キーエンス財団の奨学金に応募していただくことは問題ありません。

以上